

一般質問通告書

(8)

多可町議会議長 河崎 一様
多可町議会議員 日原 茂樹



平成25年12月 9日

受
領

午前

10時35分

午後

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 町長不在時の危機管理体制	町長
本年9月の台風26号による東京都大島町における被害が大きくなった最大の要因は、多くの報道が指摘するように、町が避難勧告・避難指示を発令しなかつたことにあると考えられます。降雨情報が役場に伝った時点で、避難勧告よりも避難の緊急性が高い避難指示を発出すべきであったと考えられます。	
今回の災害の危機管理における最も重要な問題は、危機管理の中心となるべき町長、副町長の不在である。このことが避難指示・勧告が適切に発令できなかつた大きな要因ではないかと推測されます。これらの発令には政治的リーダーシップが必要です。	
多可町においても戸田町長の公務による出張が多く行われるので、町長不在時の役場と町長の連絡は十分に取れるのか。遠く離れた場所からの的確な指示は出せるのか。また役場での危機管理体制は町長不在でも副町長、防災監の指示でこなせるのか。	
2. 小・中学生の携帯電話・スマートフォンの普及率（所有率）の確認	教育長
小中学生の携帯電話やスマートフォンの使用についてどう考えればいいのかは、多くの保護者にとって悩ましい問題だと思われます。最近ではスマートフォンのほうが一般的となり、所有の是非ではなく、使い方のほうに保護者の関心は移っているようです。	
多可町としては携帯電話・スマートフォンの小中学生の普及率（所有率）を調査されたことがあるのか、学校等でスマートフォンの危険性を教える活動のようなものがなされているのか。また保護者に対してスマートフォンを持たせる危険性や事件に巻き込まれた例等を周知されているのか。	
スマートフォンの爆発的な普及に伴い、小中学生にとっても無料通話アプリ「LINE（ライン）」は今や必要不可欠なコミュニケーションツールとなっています。LINEによるいじめや、個人情報の流出が問題になっていますが、この対策を考えておられるのか、また、LINEやその他のSNSの利用に関して明確なガイドラインが必要だと思われますが町としての対策は。	